

2025年度 ケーブルテレビ Net3 放送番組審議会

<日時>

2026年2月17日(火)13時~14時

<会場>

滑川市博物館多目的ホール

◆出席委員(敬称略)

会 長 山西 潤一(滑川市/富山大学名誉教授)

委 員 岩木 けい子(立山町)

委 員 金川 良子(立山町/富山人権擁護委員協議会人権擁護委員)

委 員 虎溪 智眼(上市町/若杉愛児保育園園長)

委 員 堀田 博志(上市町/南加積小学校 PTA 会長)

◆書面・面談審議(敬称略)

副会長 高木 久斗(滑川市/滑川商工会議所まちづくり委員長)

委 員 坂口 司(滑川市/元教員・初任者指導員・地域部活指導員)

◆ケーブルテレビ Net3 出席者

制作担当部長 松井 裕

技術部参与 嶋川 渡

映像制作課 河西 志津子

映像制作課 宇野津 達也

◆議事

1.令和7年度総括

開局22周年を迎えました。

新たな番組として「耳より情報BOX」(10分/週)をスタートしました。「イベント情報を事前に知りたい」「地域の店の商品をもっと紹介してほしい」などの声に応えるため「イベント情報の告知」「注目商品の紹介」「地域の風景」「サークルなどのメンバー募集」の4コーナーを設け、ナレーションベースで紹介しています。1月末までに145イベント・80商品・39風景・39団体を取り上げることができました。

もう一本の新番組「こちら花咲か公民館」(8分/月)では、高齢者にスポットを当てました。地域の交流拠点、公民館で思い出の資料や写真などを眺めながら昔話に花を咲かせてもらいました。取り壊された古い校舎や全町の小学校が集まる運動会の思い出などに話は尽きませんでした。

各地の絶景や匠の技などを4K映像で紹介するドキュメンタリー番組「壮観劇場」に参加し

ました。全国のケーブルテレビ局が応募する企画から選抜されます。Net3 は、真夏に子供たちが標高 3,000 メートル超の立山山頂を目指し、海拔0メートルから自力で進んでいく企画「チャレンジ&チェンジ」に密着し、選抜採用されました。

夏の全国高校野球富山大会は 7 月 11 日～26 日の期間中、黒部宮野運動公園野球場で行われた 1～3 回戦全 8 試合を Net3・NICE TV・みらーれ TV の 3 局共同で生中継しました。他球場の試合もケーブルテレビ富山、高岡ケーブルネットワーク、となみ衛星通信テレビから受信し、12 試合を生中継、2 試合を再放送しました。

中継番組としては初めて花火大会の様子も放送しました。7 月は滑川の「ふるさと龍宮まつり海上花火大会」、8 月は「ふるさと観光上市まつり」、9 月は「立山ドンドン祭り」と続き、好評を得ました。選挙イヤーでもあり、10 月に上市町長・町議選、今年1月に立山町長・町議選で開票場にカメラを置き、生中継しました。

中学生の職場体験に協力する「14 歳の挑戦」は、これまで同様、滑川中学校 1 人、早月中学校 2 人に、新たに上市中学校からも 3 人を受け入れました。企画、撮影・編集、レポート、ナレーションと一連の番組制作業務を体験してもらい、その様子を「Net3 パラダイス+」で放送しました。

その他、「富山かがやき物語」「つながるローカル」といった番組で NHK、BBT との共同制作にも取り組みました。

<審議番組>

①Net3 パラダイス+(7 月 5 日週)

【内容】

特集:米っ粉倶楽部 地ぱん 再出発

放課後 SHOW 学生:立山北部小学校

あんな店こんな店:nanahime(滑川市)

【主な意見】

- ・倶楽部の方たちの思いが伝わってきた。復活や努力などは見ているとすごくいいと思う。
- ・人間的な視点を持って、ご近所ニュースよりも深掘りしているのが良い。
- ・店の特長や魅力を的確にとらえていた。地域コミュニティの活性化にもつながる。

②ご近所ニュース(11 月 22 日週)

【主な意見】

- ・カメラの有無で、子供の表現や表情はずいぶん違う。どんどん撮ってあげてほしい。学校や公民館で集まっている様子は記録としても残してほしい。
- ・地域の人のいろいろな活動を取り上げるというスタイルは今後も崩してはいけない。
- ・取材を申し込める窓口があればもっと情報が入ってくるのではないかと。ご近所ニュースの最後で取材依頼の窓口を知らせたらどうか。

→ ホームページに取材依頼のフォームを入れている。制作部に直接電話をもらったりすることもあるが、こちらからも様々な団体や施設へ情報提供をお願いしている。さらに人のつながりを大切にして情報のアンテナを高くするよう心掛けたい。

・ニュースピックアップのスタジオセットがシンプルすぎて、さみしさを感じる。もっと明るく元気な雰囲気がほしい。見た目や話し方でも伝わり方が変わると思う。写真だけではなく、できるだけ動画を入れたらいいのではないか。

・ジャンルや方向性を決めて取材にあたっているのか。

→ 内容や地域が偏らないように調整するが、関心度や面白さ、タイムリーさを総合的に検討して決める。

③耳より情報 BOX

【主な意見】

・静止画なのでさみしい感じがする。画面展開がないと「次は？」と思ってしまう。

・食べ物に関しては、写真だけでなく動画があるといい。

・メンバー募集も団体の動画があるといい。動画があると興味関心が高まる。

→ できるだけ多くの情報を出す、安定して情報提供するということを重視している。いち早く数多くの情報を得ることで、ほかの番組の取材と連動させることができる。情報を寄せてくれる方の手も煩わさず、やり取りできる手段を考えたい。

・静止画だとイベントなどの日時などをメモするにはありがたいという面もある。

こちら花咲か公民館 1月24日週(南加積公民館)

【主な意見】

・公民館が地域のよりどころになっていることが分かって微笑ましい。

・模型や写真がたくさんあり、エピソードになつかしさを感じた。

・なつかしさをを感じる番組はグッド。気に入った。

・公民館活動が衰退していくなかで、元気な公民館の紹介は良い。

・活性化に向けたキーパーソンの話も聞きたい。

・面白い企画。全く知らない地域や人の話だったが、自分の昔を重ねることができた。

・Net3の独自企画か。地域離れが進む“都会”の公民館の若い人を対象にしたネタはあったのだろうか。

→ 独自企画。公民館の活用・活動はさまざまにあると思う。紹介していく中で若い人たちも首を突っ込みたくなるような企画にしていきたい。

【花火中継ダイジェスト】

・立山の花火は音の迫力があつた。BGMにドルビー、サラウンドが効いているように感じた。

・例えば、ドローンで花火を上空から撮影するなど、テレビでしか見られないものに取り組んで

ほしい。

- ・リアルに観覧できない高齢者にとっては楽しい番組。
- ・上市の撮影箇所は、人の重なりが気になった。

【そのほかの質疑・意見等】

▽ケーブルテレビは視聴率を調べられるのか。

→ Net3 では視聴率システムは取り入れていない。

▽パラダイス+の「ワンゲル部」で、立山の学校登山を取り上げてもらったことがある。番組を見た近所の人から「今もこの登山行事があるんだ」と驚かれ、思い出になった。

▽壮観劇場

山岳地を踏破する「チャレンジ&チェンジ」は富山でしか出来ない取り組みであり、富山の強みでもある。全国で見られていると思うと本当に誇りに思う。

世界から注目されている富山のイベントで歴史あるものを 4K 映像で残してくれて、山岳関係の方も喜んでいると聞いている。

▽若い人はテレビを見ない。コミチャンの番組を別の手段で発信する方法はないのか。テーマを決めて若い人を巻き込み、彼らが作った番組を放送するなどの戦略があっていいのではないか。

▽学校など公的機関でケーブルテレビを視聴できるよう働きかけられないか。ケーブルテレビ番組に親しんで育つことが、地域を大切にすることにもつながると思う。学校に取材に来てもらった映像を校内で視聴するのもいいのではないか。

(了)